

7月の新着情報をお届けします

1. ウェビナー
2. 新製品情報・バージョンアップ
3. 最新ブログ

ウェビナー

■ 低温・超電導ウェビナー



Professor Grant Wilson



James Robinson

Interviewer

見えない宇宙を解き明かす： 大型ミリ波望遠鏡（LMT）プロジェクト

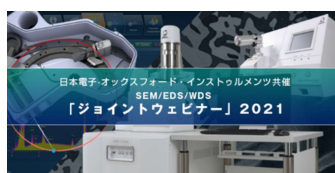
マサチューセッツ大学天文学科のGrant Wilson教授は、数年前から大型ミリ波望遠鏡（LMT）プロジェクトに取り組んでいます。Wilson教授は、ナノサイエンスのJames Robinsonとの対話の中で、ToITECの要件、オックスフォード・インストゥルメンツの希釈冷凍機の利用、LMTの歴史など、[プロジェクトの重要なポイント](#)について語りました。この最新ブログとともに、Wilson教授のオンデマンドウェビナー（英語版）をご紹介します。

> [ウェビナーを視聴する](#)

“Unveiling the Obscured Universe with the ToITEC Millimeter Wavelength Polarimeter and the Large Millimeter Telescope”

希釈冷凍機Proteox[製品情報](#)もご参照ください。

■ 電子顕微鏡用分析機器 NAウェビナー



明日開催！

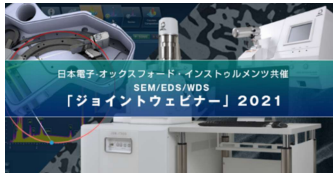
日本電子 - Oxinstジョイントウェビナー2021

日時：7月21日（水） 16:00～17:00

待望の日本電子株式会社とのジョイントウェビナー、第一弾は明日開催です。EDSでは難しい微量元素の分析や高エネルギー分解能が特長のSEMに付属可能なWDSシステム（波長分散型X線分析システム）を中心にWDS/EDS統合プラットフォームシステムの特長やメリット、分析例を紹介します。

> お申込みはこちら

■ 電子顕微鏡用分析機器 NAウェビナー



日本電子 - Oxinstジョイントウェビナー2021 第二弾 FIB-SEM / サンプルング技術「ジョイントウェビナー」

日時：8月6日（金） 16:00～17:00

日本電子 - Oxinstジョイントウェビナーはすでに第二弾の開催が決定しています。次回はFIB-SEMによる試料加工には欠かせないナノマニピュレーターの使い方です。ウェビナー開催後は、操作を実際にご覧になれるフォローアップ企画「オンラインデモ視聴会(8月24日開催)」もあります。ステップアップにつながる機会をぜひシリーズでご活用ください。

> お申込みはこちら

■ 電子顕微鏡用分析機器 NAウェビナー



英国Oxford Instruments NanoAnalysis 主催ウェビナー (アジア向けセッション)

アジアのお客様に向けて、英国Oxford Instruments主催のウェビナーには、**毎回日本時間17時からのセッションが用意されているのをご存知でしたか？**最もフレッシュな情報に触れてみたい方はぜひこちらにもアクセスしてみてください。

> 日本時間17時スタートのセッションあり

※英語サイトに移動します

[※その他のオンデマンドウェビナー一覧を見る](#)

新製品情報・バージョンアップ

■ 【AFM】 Ergo 4 ソフトウェア

直観的なウィザード形式でスループット向上

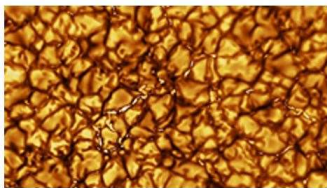


操作性向上を目的とした「Ergo(エルゴ)」ソフトウェアが更に新しくなりました。

- AutoPilot™による複数個所の自動連続測定 (Jupiterのみ)
- 試料のアライメント補正 (3点補正, 1点オフセット)
- パッチ解析, ラインプロファイルのLive表示
- ・ 適用機種: Jupiter XR, Cypherファミリー
- ・ 測定モード: タッピング, コンタクト, 電流マッピング, SCM (キャパシタンス顕微鏡)

> 「適用機種/測定モードは？」 - 詳細を見る

■ sCMOSカメラBalorラインナップ



天文学に最適な大口径・高速sCMOSカメラ

天文学用のsCMOSカメラを2種ご紹介します。

sCMOSカメラ**Balorラインナップ**は、大口径 (49.5 x 49.2mm) 高速 (54fps)。視野角が広く、天体観測、スペースデブリ等で、活躍しています。左はダニエル・K・イノウエ望遠鏡で観測された太陽表面のイメージで、Balorの特長である16.9M ピクセル 対角70mm、最大フルフレーム 54fps、低読み出しノイズ、拡張ダイナミックレンジ、真空封じ切り/ペルチェ冷却が活かされています。

もう一方のsCMOSカメラ**Maranaラインナップ**は、背面照射型で最大95%量子効率のsCMOSカメラです。ペルチェ冷却-45°Cにより、低ノイズを実現しました。こちらはスペースデブリやNEO追跡などに最適です。

> 実機デモのご用命はこちら



最新ブログ

■ 電子顕微鏡用分析機器ブログ



基礎から応用まで、役立つトピックが満載 NanoAnalysis Blog

最近の更新記事

- ・ 鋼材の清浄度分析で時間を無駄にしないために(7月7日更新)
- ・ 共同作業で分析をより豊かにする方法(6月30日更新)
- ・ AZtecからのデータのエクスポートを効果的に行う(6月23日更新)
- ・ EBSD解析処理のベストプラクティス(6月16日更新)
- ・ 微小な粒子を確実に検出する(6月9日更新)

> [最新ブログページを見る](#)

製品に関するお問い合わせ先は
オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社
各事業部まで

分析機器事業部

Email : na-mail.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://nano.oxinst.jp/>

アンドール・テクノロジー事業部

Email : info.andorjp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://andor.oxinst.jp/>

アサイラム・リサーチ事業部

Email : sales.asylum.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : AFM.oxinst.jp

低温・超電導事業部

Email : nanoscience.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://nanoscience.oxinst.com/>

本メール配信に関するお問い合わせ info.jp@oxinst.com

オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社 マーケティング・コミュニケーションズ

- ・ [新型コロナウイルスに対する当社の対応について](#)
- ・ [最新ニュース](#)

最新トピックスはSNSでもお知らせしています



オックスフォード・インストゥルメンツについて

Oxford Instrumentsは、産業用・研究用の高度な技術ソリューションを開発・製造し、グローバルに販売やサポートを展開しています。その歴史は、英国のオックスフォード大学から独立し創業を果たした1959年に遡ります。以来60年以上にわたり、イノベーションは当社の成長と成功の原動力となってきました。次世代半導体・新世代通信・高機能材料・ヘルスケア・ライフサイエンス・量子技術・宇宙科学と、多岐にわたるアプリケーションを通じて、よりグリーンな世界への喫緊の課題解決に、当社のコア技術が採用されています。物性物理研究用の極低温無冷媒希釈冷凍機や超電導マグネットをはじめ、電子顕微鏡用の元素分析装置、レーザーや光学式イメージング装置、更には原子レベルでの半導体プロセス用プラズマ技術でのデポジション・エッチングシステムなど、当社の様々な先端テクノロジー製品をご利用ください。

© Copyright 2021 Oxford Instruments.
本メールの無断転載を禁止します

E-mailの配信停止を希望される方は、[こちら](#)をクリックしてください。
プライバシーポリシーは、[こちら](#)をご覧ください。